



GREEN INTERNATIONAL TECHNICAL COLLEGE

渡航案内書

1. フィリピン概要
2. 持ち物リスト
3. 日本出発から空港到着
4. マニラ空港案内
5. イロイロ空港到着から学校到着
6. 入国カード、税関申告書
7. GREEN INTERNATIONAL TECHNICAL COLLEGE 学校施設
8. 規則
9. 現地生活
10. 周辺情報

1.フィリピン概要

フィリピンの正式名称は**フィリピン共和国(英語表記：Republic of The Philippines)**です。フィリピンは日本と同様に島国で7000以上の島で構成されています。7000以上の島で1つの国を成すことからフィリピンを英語表記にした場合、Republic of The Philippinesと複数形で表記します。

日本から直行便がマニラとセブに就航しており、欧米圏の留学先と比べて、移動距離は短く、費用は1/3程度、また時差も一時間と日本との時差も少ないことから留学先として人気を集めています。

首都	マニラ (メトロマニラ)
フィリピンの気候	年平均気温26～27℃ (6～11月が雨期、12～5月が乾期) *バギオのみ年間平均気温20℃
言語	共通語：英語、タガログ語 (それぞれの地域で地域言語あり)
宗教	カトリック83%、そのほかのキリスト教10%、イスラム教5%、ほか2%。 (イスラム教徒はミンダナオ島やスールー島に居住)
政治	立憲共和制 政治体制 大統領：ロドリゴ・ドゥテルテ氏 (2016年～)
紙幣の種類	P1000、P500、P200、P100、P50、P20 
硬貨の種類	P10、P5、P1、¢25、¢10、¢5 (フィリピン・ペソ (P) とセンタボ (¢))

2.持ち物リスト

■ 留学生活に必要な必需品

<p>パスポート・ パスポートコピー</p>	<p>渡航期間だけの残存有効期限があれば入国できるようになりましたが、フィリピンでは急な法律変更が行われることもあるため事前に滞在期間+6ヶ月のパスポートで留学手続きしていただくことをお勧めします。</p>																												
<p>洋服・下着 (最低5セット)</p>	<p>洗濯は生徒ではなくランドリースタッフが行われています。雨が連続と必然的に、洗濯の返却が遅くなる場合がありますので最低5セットの洋服や下着(靴下)を用意しましょう。学校内では過度に露出の高い服装は禁止されています。学校にふさわしい洋服を着用しましょう。</p>																												
<p>現金 (日本円・フィリピンペソ)</p>	<p>SSP・ビザ延長・ACR-Iカード・教材・電気代・水道代などを現地でお支払いいただきます。</p> <table border="1" data-bbox="472 614 1158 1207"> <tr> <td colspan="2">SSP</td> <td>約10000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ビザ延長費用</td> <td>4週間以下</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>5~8週間</td> <td>約7500円</td> </tr> <tr> <td>9~12週間</td> <td>約18000円</td> </tr> <tr> <td>13~16週間</td> <td>約24000円</td> </tr> <tr> <td>17~20週間</td> <td>約30000円</td> </tr> <tr> <td>21~24週間</td> <td>約36000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">教材(1冊)</td> <td>約500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">電気代(1ヶ月)</td> <td>約2500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">水道代(1ヶ月)</td> <td>約1000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ACR-Iカード</td> <td>約6000円</td> </tr> </table> <p>現地でのお支払いいただく費用は変更になる可能性もございます。また、電気代と水道代はご利用頂いた分だけお支払い頂いておりますので使用量によって金額が変動いたします。</p> <p>上記の費用以外にもお小遣いとして1ヶ月1~3万円ほどご持参ください。</p>	SSP		約10000円	ビザ延長費用	4週間以下	0円	5~8週間	約7500円	9~12週間	約18000円	13~16週間	約24000円	17~20週間	約30000円	21~24週間	約36000円	教材(1冊)		約500円	電気代(1ヶ月)		約2500円	水道代(1ヶ月)		約1000円	ACR-Iカード		約6000円
SSP		約10000円																											
ビザ延長費用	4週間以下	0円																											
	5~8週間	約7500円																											
	9~12週間	約18000円																											
	13~16週間	約24000円																											
	17~20週間	約30000円																											
	21~24週間	約36000円																											
教材(1冊)		約500円																											
電気代(1ヶ月)		約2500円																											
水道代(1ヶ月)		約1000円																											
ACR-Iカード		約6000円																											
<p>国際キャッシュカード・ クレジットカード</p>	<p>滞在期間が3ヶ月以上の人には現金以外にも国際キャッシュカードやクレジットカードを留学1ヶ月前には申請しておきましょう。国際キャッシュカードは未成年でも作ることができるため高校生や大学生など若い留学生の方にもご加入可能です。また、クレジットカードについては海外で引き落とし、(キャッシング)ができるように設定することをお勧めします。ただ、どちらのカードも1枚だけ持つよりも万が一に備えてカード1枚は財布の中に、もう一枚は金庫やトランクに保管することをお勧めします。</p>																												
<p>航空券チケット (Eチケット)</p>	<p>飛行機に乗る際に必ず航空券チケット(Eチケット)をご用意ください。また、フィリピンから出国する便の航空券チケットの提示も必要となりますのでご注意ください。</p>																												
<p>海外留学(旅行)保険証</p>	<p>病気になった際に保険に加入している証明書の提示が必要となります。</p>																												
<p>証明写真</p>	<p>学生ビザ申請やビザ延長には証明写真が必要です。2インチ×2インチサイズの写真を4~6枚事前に日本で準備してください。(現地での写真撮影も可能)</p>																												

2.持ち物リスト

■ 日本から持っていくと役立つ物

電子辞書 <small>(携帯電話の辞書アプリでも可能)</small>	電子辞書や携帯電話の辞書アプリなどは英語学習の必需品です。ただし、学校の教室ではWIFI環境が整っていない学校が多いためオフラインでも使える辞書アプリを事前にダウンロードすることをお勧めします。
英語の文法書 <small>(日本語で解説)</small>	学校の講師はフィリピン人やネイティブスピーカーであるため授業は全て英語で行われます。そのため、英語での文法の説明などは授業後に改めて確認することでより深く理解することができます。
常備薬	生活環境の異なる国、特に先進国での生活は人によっては体調を崩してしまうことも。フィリピンで薬は購入できますが、日本で販売されている薬とは成分が異なるため、薬によっては嘔吐してしまうひともいらっしゃいます。体調を崩した時には日頃日本で使っている薬を使用し、それでも回復が見られない時にはフィリピン病院でお医者さんに薬を処方してもらおうといいと思います。
耳栓	複数人数部屋でよく聞くトラブルとしては就寝中の物音。深夜に部屋に戻ってくるひとやいびきなどで自分の家のようにぐっすり眠ることが難しいかもしれません。日本の100円均一では販売されている耳栓ですがフィリピンではなかなか購入できませんので、渡航前に万が一のことを考えて購入することをお勧めします。

■ フィリピンでも売っているけど、持って行った方がいい物

虫除けスプレー・ 虫除けクリーム・ 日焼け止めクリーム	フィリピンの虫除けスプレー・虫除けクリームのメーカーで有名なブランドは「OFF」ですが、容量も少ないため日本で事前に購入することをお勧めです。また、日焼け止めも虫除けスプレーも成分が肌の弱い人には合わない可能性が高く、肌の弱い人は日本製品をご持参ください。
化粧品	日本・韓国の化粧品はフィリピンでも人気があり、販売店も多くあります。ただし、金額は日本や韓国で購入するより高いため、日本から持っていく方がリーズナブルかと思います。

3.日本出発から空港到着

1) 空港到着

○空港到着は最低でも2時間前！

チェックイン手続きは2時間ほど前から開始しますが、空港までの交通機関が遅延して遅れる可能性もある為、**余裕を持って3時間前に空港に到着できるように家を出発する事**をお勧めします。

○帰国便のチケットも準備

フィリピンは入国の際に帰国便のチケットの提示が必要です。(第三国への出国チケットでも可能)

チェックイン手続きで帰国便もしくは第三国のチケットの提示がない場合には、新たに帰国便のチケットを購入するか、出発をキャンセルする必要がありますので必ずご注意くださいませ。

○現地のお金の両替

フィリピン留学ではオリエンテーションでショッピングモールに行き、その際に両替もしますが、念のため、日本の空港で2000円程現地の通貨を両替しておきましょう。

2) 出国審査

○出国審査はなるべく早くに行いましょう！

出国審査は旅行シーズンになると長蛇の列で長時間待つことも。チェックイン手続き後、出国審査に向かって頂くことをお勧めします。

○出国審査前のセキュリティー

出国審査前のセキュリティーチェックがあり、機内に持ち込みできない物は廃棄しなくてはなりません。事前に持ち込み可能か否かチェックして渡航しましょう。

3) 搭乗口

成田空港や関西国際空港などは多くの人を利用することもあり、空港は広く、**出国審査所から搭乗口まで約20分かかることもあります**。必ず余裕を持って行動していきましょう。

4) 飛行機機内

飛行機の中でもトイレへ移動する場合には万が一のことを考え、**貴重品は持ち歩きましょう**。また、貴重品の入った荷物は戸棚などにしまってしまうと盗難の恐れもあるため、座席の近くに置くなど目に見える位置に収納しましょう。

○入国カードの記入

離陸後、客室乗務員から配られる入国カードなどの申請書類を記入する際には英語で記入する必要がある為、**自分の職業や住所を記入できるようにしておきましょう**。また、フィリピンでの住所も記入する必要がある為、携帯などに控えておきましょう。

5) 入国審査

○ゆっくり丁寧に話す

入国審査官は外国の入国の許可を出す職員であり、態度が悪い人や嘘をつく人などには、入国を認めないということもあります。質問には丁寧に正確な回答を行いましょう。(少し理不尽な態度を取られたとしても怒りを表面に出すことなどないように注意しましょう)

6) 荷物受け取り

○自分の荷物か確認する

チェックインの際に荷物を預け入れる時に荷物番号が発行されます。(通常搭乗チケットに荷物番号が記載されたシールが貼られています) 荷物を受け取る際に荷物番号と同じかどうか必ず確認しましょう。

7) 税関

○空港で最後のチェック

日本のセキュリティーチェックでは引っかけからなかったけど、フィリピン到着後、荷物を再度チェック後、持ってきてはいけない物が入っていれば破棄されます。一部食品や大金などは没収される場合もありますのでご注意ください。

4. マニラ空港案内

ターミナル1

利用航空会社：ジェットスターなど



国際線ターミナルのため、イロイロへの移動のための国内線利用はターミナル移動が必要です。早朝や夕方など通勤時間は交通渋滞のため、移動に1時間程かかる可能性がありますので、余裕を持って行動しましょう。

ターミナル移動は空港タクシー（黄色）を利用してください。
*もしくは大型バスを利用

ターミナル2

利用航空会社：フィリピン航空

1F

NAIA TERMINAL 2 - Arrival
Ninoy Aquino International Airport



国際線到着口

2F

NAIA TERMINAL 2 - Departure
Ninoy Aquino International Airport



国内線出発口

1F国際線到着口から階段もしくはエレベーターで2Fの国内線出発口まで移動してください。
ターミナル2はレストラン・カフェなどは空港内にはほとんどありません。

ターミナル3

利用航空会社：フィリピン航空・セブパシフィック航空

1F

NAIA TERMINAL 3 - Arrival - Level 1
Ninoy Aquino International Airport



国際線到着口

3F

NAIA TERMINAL 3 - Departure - Level 3
Ninoy Aquino International Airport



国内線出発口

1F国際線到着口から階段もしくはエレベーターで3Fの国内線出発口まで移動してください。
ターミナル3にはレストランやカフェなどが多く出店しており、特に4Fにはマッサージショップや24時間営業のレストランもあります。

1) 学校スタッフと合流

○指定場所でスタッフを探す

指定場所で合流して、学校に向かいます。指定場所に学校スタッフがおらず20分待機してもスタッフに会えない場合には下記の連絡先までご連絡くださいませ。

緊急連絡先

LINE :@brp0021f
Evans校長： 0920-981-5551

*空港では無料のWifiをご利用いただけます。



①到着口を出て、到着口を背に右側に向かいます。

②直進し、右手側にある道路を渡ります。

③道路を渡ると多くの人が待機しているエリアが見えます。

④多くの人が待機しているエリアに学校のプラカードを持ったフィリピンスタッフが待機しております。

2) 学校への移動

ピックアップされるすべての生徒が合流後、学校車やバスなどで移動します。

3) 学校到着

○学校設備・翌日の流れを確認

学校到着後、ピックアップスタッフ簡単な学校の口頭での説明、もしくは渡される案内資料で紹介しています。各自の部屋に向かう前に下記のことについて案内を受けているか確認しましょう。

・WIFI利用可能場所・WIFI接続方法

到着後、ご家族の方にご到着の連絡がして頂くために、WFI利用方法を確認しましょう。

・シャワーの出し方

フィリピンのシャワーの出し方は日本と異なり、「初日は使用方法がわからなくて水シャワーだった」という方もいらっしゃいます。初日からシャワーに入りたいという方には事前にスタッフさんに確認してみてください。

・食堂

初日のテスト前の朝食がどこで食べれるか確認しましょう。

・初日の集合場所・集合時間

翌日のオリエンテーションに欠席してしまうと授業開始が遅れてしまう可能性があるため、事前に場所や集合時間を確認しましょう。

4) 就寝

○クーラーに注意

フィリピンは日本より気温が高いため、夜通しクーラーをつける人もいます。クーラーの効きすぎで、体調を崩してしまったりする人もいますので体調管理には気をつけてください。また、フィリピンの電気代は日本より高いため、利用しすぎには気をつけましょう。

6. 入国カード、税関申告書

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
DEPARTMENT OF JUSTICE
BUREAU OF IMMIGRATION

ARRIVAL CARD

Fill this card in English with blue or black pen and in CAPITAL letters.

1 LAST NAME ①			
2 FIRST NAME ②			
3 MIDDLE NAME ③			
4 CONTACT NUMBER AND/OR E-MAIL ADDRESS ④			
5 PASSPORT / TRAVEL DOCUMENT NUMBER ⑤	9 FLIGHT / VOYAGE NUMBER ⑨		
6 COUNTRY OF FIRST DEPARTURE ⑥	10 PURPOSE OF TRAVEL (check one only) <input type="checkbox"/> PLEASURE / VACATION <input type="checkbox"/> FRIENDS / RELATIVES <input type="checkbox"/> CONVENTION / CONFERENCE <input type="checkbox"/> EDUCATION / TRAINING <input type="checkbox"/> OFFICIAL MISSION <input type="checkbox"/> HEALTH / MEDICAL <input type="checkbox"/> OVERSEAS FILIPINO WORKER <input type="checkbox"/> RETURNING RESIDENT <input type="checkbox"/> WORK / EMPLOYMENT <input type="checkbox"/> BUSINESS / PROFESSIONAL <input type="checkbox"/> RELIGION / PILGRIMAGE <input type="checkbox"/> OTHERS		
7 COUNTRY OF RESIDENCE ⑦			
8 OCCUPATION / WORK ⑧			
11 SIGNATURE OF PASSENGER ⑪	FOR OFFICIAL USE ONLY		

■ 入国カード

- ① 苗字
- ② 姓
- ③ ミドルネーム
- ④ 連絡先・メールアドレス
- ⑤ パスポート番号
- ⑥ 出発地
- ⑦ 居住地：日本 (JAPAN)
- ⑧ 職業：(例) 学生STUDENT 会社員OFFICE WORKER
- ⑨ 搭乗便
- ⑩ 旅行目的：PLEASURE / VACATION (旅行) を選択
- ⑪ 署名

Republic of the Philippines
Department of Finance
BUREAU OF CUSTOMS

CUSTOMS DECLARATION

All arriving passengers must provide the following information. If travelling with a family only one (1) declaration is required to be made by the head or any responsible member thereof. Please fill-up completely and legibly.

SURNAME / FAMILYNAME ①	FIRST NAME ②	MIDDLE NAME ③
SEX <input type="checkbox"/> MALE <input type="checkbox"/> FEMALE ④	BIRTHDAY (MM / DD/YY) ⑤	
CITIZENSHIP ⑥	OCCUPATION / PROFESSION ⑦	
PASSPORT NO. ⑧	DATE AND PLACE OF ISSUE ⑨	
ADDRESS (Philippines) ⑩	ADDRESS (Abroad) ⑪	
FLIGHT NO. ⑫	AIRPORT OF ORIGIN ⑬	DATE OF ARRIVAL ⑭
PURPOSE / NATURE OF TRAVEL TO THE PHILIPPINES 1. <input type="checkbox"/> Balikbayan 2. <input type="checkbox"/> Returning Resident 3. <input type="checkbox"/> Overseas Filipino Worker 4. <input type="checkbox"/> Business 5. <input type="checkbox"/> Tourism 6. <input type="checkbox"/> Others (Specify)		
NO. OF ACCOMPANYING MEMBERS OF THE FAMILY: ⑮		
NO. OF BAGGAGE: Checked-in _____ Pcs. Handcarried: _____ Pcs. ⑯		
GENERAL DECLARATION: (Please read important information at the back) 1. Are you bringing in live animals, plants, fishes and/or their products and by-products? (if yes, please see a customs Officer before proceeding to the Quarantine Office). <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No ⑰ 2. Are you carrying legal tender Philippine notes and coins or checks, money order and other bills of exchange drawn in pesos against banks operating in the Philippines in excess of PHP 10,000.00? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No If yes, do you have the required Banko Sentral ng Pilipinas authority to carry the same? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No 3. Are you carrying foreign currency or other foreign exchange-denominated bearer negotiable monetary instruments (including travelers checks in excess of US\$ 10,000.00 or its equivalent)? (if yes ask for and accomplish Foreign Currency Declaration Form at the Customs Desk at Arrival and Departure areas). <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No 4. Are you bringing in prohibited items (firearms, ammunitions and part thereof, drugs, controlled chemicals) or regulated items (VCDs, DVDs, communication devices, transceivers)? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No 5. Are you bringing in <input type="checkbox"/> jewelries, <input type="checkbox"/> electronic goods and <input type="checkbox"/> commercial merchandise and/or samples purchased or acquired abroad? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
ALL PERSONS AND BAGGAGE ARE SUBJECT TO SEARCH AT ANY TIME. (Section 2219 and 2212 Tariff & Customs Code of the Philippines as amended)		
I HEREBY CERTIFY UNDER PENALTY OF LAW THAT THIS DECLARATION IS TRUE AND CORRECT	DATE OF LAST DEPARTURE FROM THE PHILIPPINES	
⑱ SIGNATURE OF PASSENGER		
FOR CUSTOMS USE ONLY		
PRINTED NAME & SIGNATURE OF CUSTOMS OFFICER	CODE NO.	LANE NO.
		DATE

■ 税関申告書

- ① 苗字
- ② 姓
- ③ 性別：MALE 男性 FEMALE 女性
- ④ 生年月日：月日年
- ⑤ 国籍：(例) 日本 JAPANESE
- ⑥ 職業：(例) 学生 STUDENT 会社員 OFFICE WORKER
- ⑦ パスポート番号
- ⑧ パスポート発行地
- ⑨ フィリピン住所：(学校の住所)
- ⑩ 搭乗便
- ⑪ 出発空港：
- ⑫ 到着空港
- ⑬ 旅行目的：5. Tourism (旅行) を選択
- ⑭ 同行者数
- ⑮ CHECKIN (チェックイン荷物数) ・ Handcarried (手荷物)
- ⑯ 文章を確認し、全て No にチェック
- ⑰ 署名

フィリピン住所(学校住所)

Punta Villa Resort, Sto Nino Sur Arevalo,
Iloilo City Philippines



学校施設

事務所(平日)
午前8時～正午
午後1時～午後5時

自習室:24時間



学生寮



学生寮



プール
午前10時～午後9時



レストラン
午前10時～午後9時



食堂

食事時間

朝食:午前7時30分～8時
昼食:正午～午後12:30分
夕食:午後6時～6時30分

*土日・祝日・金曜夕食は食事時間が30分遅くなります。



■ 学生寮規則

- 学生寮内ではアルコール飲料の飲酒並びに持ち込みは禁止されています。
- 学生寮内での喫煙は禁止されています。
- 学生寮の出入の際には受付で名前の記入が必要です。
- 異性の部屋の出入りは禁止されています。
- 門限は日曜から木曜までは午後8時、金曜・土曜は門限はございません。
- 共有スペースは多くの生徒が利用する場です。キレイに使いましょう。
- 鍵の紛失時には100ペソお支払いいただきます。
- 学校関係者以外の学生寮の入室は禁止されています。
- 全ての所有物は自己管理となります。



■ 学校規則

❖ 授業と自習の欠席(無断欠席)

警告の上のペナルティを受けた月はクラス変更することはできません

- 1 欠席 = 注意
- 2 欠席 = 警告 (モニター上)
- 3 欠席 = 保証金の返金なし
- 4 欠席 = 退学用紙記入, 退学(返金なし)

<注意>

20分以上の遅刻は欠席とみなされます。

欠席とみなされた場合、その日のそのクラスは受講できません。

9. 現地生活

● 留学生活

1. 飲料水

水道水は飲料水ではなく、ミネラルウォーターもしくは学校に設置しているウォーターディスペンサーを利用ください。体調を崩しやすい人は歯を磨く際に使用する水も水道水ではなく衛生的な水を利用しましょう。

2. 外食

屋台の食事は日本人が食べると体調を崩してしまう可能性があるため、あまりお勧めしません。

3. 貴重品管理

学校内やショッピングモールなどでも貴重品は一度紛失すると二度と帰ってこないと思い、貴重品管理は徹底しましょう。

4. トイレ

学校内の共同トイレやショッピングモールなど学校外のトイレも基本的にはトイレトペーパーがございませんので、常にトイレトペーパーを持参しましょう。

5. 両替

空港での両替はレートがあまりよくないため、出発時に2,000円ほど両替して残りはショッピングモールの両替所で両替しましょう。

6. クレジットカード・国際キャッシュカード

1か月以上の留学の方には、現金以外にもクレジットカード・国際キャッシュカードを持参しましょう。ショッピングモールやスーパーマーケットなどではクレジットカードの利用が可能ですが、店舗や時間帯によっては使用できない場合もあるため、現金も持ち歩きましょう。また、キャッシュカードは一日の引き出し可能な上限金額P10,000と設定されているATMもあります。

7. SIMカード

日本からSIMフリー携帯を持参していれば、フィリピン国内でフィリピンの携帯電話会社のSIMカード（約100円）を差し込んでご利用いただけます。

8. タクシー・ジプニー

GITCへ戻る時にはタクシードライバーに「プンタビリア」と伝えましょう。
また、ジプニーで学校に戻る際には「VILLA」と車体に記載のあるジプニーを利用しましょう。

● 犯罪に巻き込まれないために注意すること

1. 行動時間帯を気を付ける。

夜間には犯罪発生率が高くなるため、安全な地域だとしても夜間の外出は避けましょう。

2. 人が集まる場所は避ける。

世界各国で人が集まる場所でテロ事件が発生しています。クラブ、パブ、地元の祭りなど人が大勢集まる場所は避けましょう。

3. 知らない人についていけない。

海外でフレンドリーな外国人や現地人に話しかけられ、仲よくなることもあると思います。とても親切な人と会うこともありますが、外国人を狙った犯罪のために近づいてくる犯罪者もいます。「トランプ詐欺（賭け事に参加させて、現金を奪う）」や「睡眠薬強盗（飲み物に睡眠薬を入れ金品を奪う）」詐欺も横行しているため、気をつけましょう。

● 病気

1. デング熱

蚊を媒体として発生する病気であり、発症まで2～10日の時間を要して、発症後には40度の高熱が1週間ほど続きます。大人が重病化することは減多にありませんが、発症すると1週間ほど病院で入院する必要があります。

2. 狂犬病

犬や動物にかまれることによって発症する病気であり、発症後の致死率は大変高い病気です。事前に日本で予防注射を打つか、動物にかまれた後にも複数回注射を打てば発症は防ぐことができます。

10. 周辺情報

■ Quix! MART

コンビニエンスストア

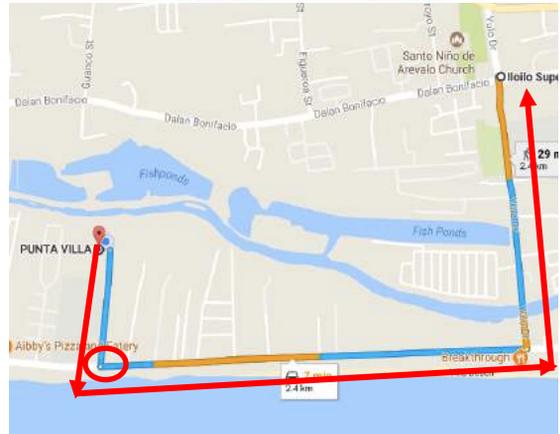


徒歩7分

徒歩
7分

■ ILOILO Supermart

スーパーマーケット(1F)・文房具屋(2F)



学校の正門を背に左に向かうジプニーで7分(片道7ペソ)

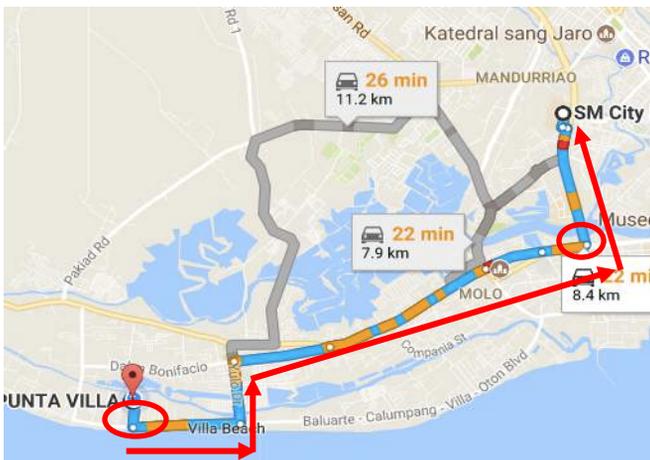
ジプニー
7分

■ SM CITY ILOILO

大型ショッピングモール



ジプニー
25分



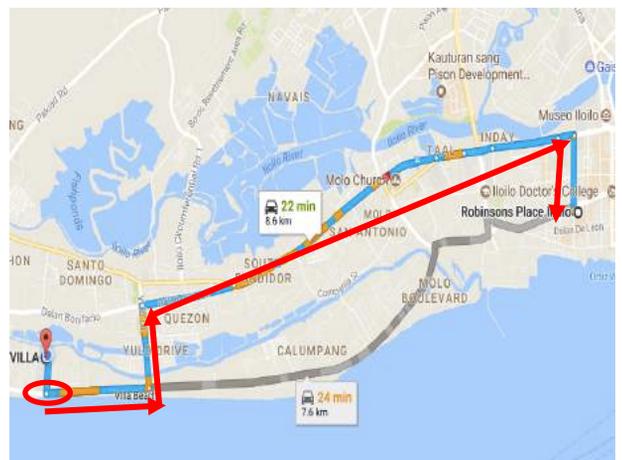
- ① 学校の正門を背に左に向かうジプニーで20分(片道8ペソ)
- ② (モロ地域を超えた)ジョリビの信号を渡り、UP前でジプニーを乗り換える。SM行きジプニーで5分(片道7ペソ)

■ ROBINSONS ILOILO

大型ショッピングモール



ジプニー
30分



学校の正門を背に左に向かうジプニーで30分(片道12ペソ)